



10月 えがおまんまる！なかまるっこ

こども未来局 保育・子育て推進部

令和7年10月1日 中丸子保育園

残暑が厳しく日中はまだまだ暑い日が続いていましたが、朝・夕の風に少しずつ‘秋’を感じられるようになってきました。先日外遊び中に大きなトンボが飛んでいるのを見つけた子どもたち。「ギンヤンマかな？」「捕まえない」と大興奮。保育士が「指を立ててじーっとしていると指先にトンボが止まるかも知れないよ」と言ってやってみせると、そばにいた子どもたちも真似をして静かに指を立てトンボが止まるのを待っていました。

涼しくなり、園庭で遊べる日も多くなってきました。身近な自然に触れながら‘スポーツの秋’‘読書の秋’‘食欲の秋’それぞれの秋を思いきり楽しんでいきたいですね。

10月の予定

- 9日(木) 園医健診(1.2歳児)
- 11日(土) 運動会(3.4.5歳児)
- 雨天18日(土)
- 21日(火) 交通安全教室
- 28日(火) 誕生会(幼児)
- 30日(木) 3歳児遠足



10月11日(土)に『わくわくどきどき運動会』を開催します。

昨年以上に残暑が厳しく、夏が“終わらないのではないか”と思った9月。室内でリズムや運動遊びを取り入れたり、涼しい時間を選び園庭に出て体を動かしてきました。

幼児クラスの今年度のテーマは「旅」。今年の運動会では「無人島」へとイメージをふくらませ、各クラス子どもたちと一緒に内容を考えました。子どもたちは保護者の皆様に見てもらうことを楽しみに張り切っています。

プログラムの中には「親子遊び」もありますので、ぜひ一緒に楽しんでください。

ぞうぐみ

こどものつぶやき

【結婚ブーム？】

ある日のAちゃん

「Bくんとけっこんするんだ～」

後日のAちゃん

「やっぱりCくんとけっこんする～」

せんせいもはやくけっこんしたほうがいいよ！」



【だじゃれブーム？】

ひらがなに興味をもち、なぞなぞやだじゃれを楽しんでいるぞう組。

「じゃあこれは～？」と次から次へと考え教えてくれるので、面白いです。

Dくん「せんをかきません」

Eくん「ありがいたあり」

Dくん「かえるがかえる」

Eくん「だじゃれをするだじゃ～」

…う～ん、惜しい！

今月の玄関制作

こあら組(2歳児)



白い丸シールをお団子にみたて、三角の台紙に自由にシール貼りをしました。シールが重なってしまうと嫌なのか貼りなおす子、沢山貼りたくて隙間なく並べてみる子など三方の上においしそうなお団子がたくさん並びました。

次に「おつきさまにうさぎさんがいるよね」とおしゃべりしながらお星さまも大きな台紙のにり付け。

お星さまが小さいのでちょっと苦戦していましたが、♪きらきら ぼし♪の歌をうたいながらお月見の夜が完成しました。





環境グループの取り組みの紹介

中丸子保育園では、環境グループを中心に、保育室や園庭の整備を行っています。今年は幼児クラスの室内の整理と園庭整備を中心に活動しています。よりよい室内環境にするために、保育室のどこをどのように充実させたいかを担任と相談しながら進めました。そして8月中旬に環境グループの職員と担任と一緒にロッカーの位置や遊具棚の移動や入れ替えを行いました。レイアウトの変わった保育室は子どもたちにも新鮮で、遊びやすくなったようです。



また園庭整備として、毎月1回職員と幼児の子どもたちで石拾いや穴埋め等行う日を作っています。先日は運動会に向けて山盛り状態の砂場の砂をならす作業をしました。年長児を中心に、シャベルやスコップを持ち、土のう袋に黙々と砂入れ作業を進める子どもたちの姿にたくましさを感じました。これからもより良い戸外の環境を職員で考えながら、実行していきたいと思います。



民間園との交流について

中丸子保育園では中原区内の民間園の子どもたちとの交流や、先生方と学び合う機会を計画・実施しています。

年長児交流について

今年度は7月に“ドッジボール”での交流を予定していましたが、暑さの影響で延期となってしまいました。秋以降に改めて交流日を設ける予定ですが、まずは10月の“交通安全教室”と一緒に参加し関わりを楽しんでいきたいと思っています。

公開保育について

公開保育とは、日常の保育を通して交流し学び合いへとつなげていくもので、中丸子保育園の“なかよしデー”や“リズム集会”“健康教育集会”等の公開保育への参加をきっかけに、自園でも異年齢活動やリズム等を始めるといった園が多く見られました。

見学後は意見交換の場を設けており、保育内容については

「異年齢での過ごし方の環境作りが素晴らしい」「静と動のバランスが良い」

「とても工夫された魅力のある遊びのコーナーになっている」など。

参加している子どもたちや職員の様子から

「子どもたちが自分で選び参加する中で、子ども同士の関わりも沢山見ることが出来た」「子どもたちがじっくりと遊び込んでいる」「子どもたちがのびのびとしている」

「子どもも大人も楽しんでいるのが素敵」など。

今後、自園でも参考に取り入れたいといった、私たち職員も嬉しくまた励みになる言葉をいただきました。

今年度後半には“1.2 歳児の保育”や“なかよしデー(保育の中での災害疑似体験)”、“ぱくぱくトークタイム(地域向けの食育講座)”“あそびの広場(地域向けの親子講座)”の公開保育を予定しており、すでに参加申し込みも来ています。このような機会を通して、園を越え互いに学び合う中で、私たち職員の保育の質の向上につなげていきたいと思っています。